



サクセスストーリー

Portable Data for Imaging (PDI) の採用により、 画像情報の外部連携を手軽に実現



医療法人 圏央入間クリニック 埼玉PET画像診断センター
センター長 宮内 勉



★成功事例★ 稼働中 (2006年7月1日～)

■稼働概要

- ・施設開設日 平成17年3月1日
- ・機器等 PET×2、PET/CT×1、CT×1
MR×1、CR×1、US×1、眼底カメラ×1
- ・PETによる癌診断およびがん検診を中心とする診療
- ・埼玉医科大学(埼玉医科大学病院および
総合医療センター)の検査を受託

■IHE-Jにより実現したこと

- ・PDIによる施設間画像情報連携
- ・患者情報の一貫性を保持

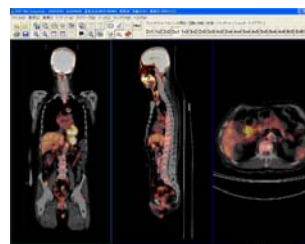
画像情報の書き出し
(Portable Media Creator)



(電子カルテ)
↑
PACS (Image Manager/Image Archive)

↕
Viewer (Image Display, Portable Media Creator)

PDI



画像情報の取り込み
(Portable Media Importer)

↓
外部医療機関のPACS等(任意の装置)

